

「まちかど健康チェック」

から 始まる 健康な まち



「アルプラザ野洲」をお借りして、医療生協が取り組んだ「まちかど健康チェック」

つながるっていいな～あ♪ = 湖南・甲賀支部と石部の平和堂がキッカケ =

12月14日水曜日、アルプラザ野洲にてまちかど健康チェック！1時間で17人もの方が健康チェックにご参加いただきました。元々、湖南・甲賀支部が毎月行っている「まちかど健康チェック」の開催場所として石部の平和堂さんに声をかけたのがきっかけで、11月には石部の店舗で実現！24人もの方が参加され、とても好評だったこともあり平和堂からぜひ野洲の店舗でも、やってほしいと声がかかったのです。

守山・野洲で医療生協の支部を作ろうという動きもあり、当日は湖南・甲賀支部の健康づくり委員のみなさんと、栗東支部や草津東支部の方、こびらい生協診療所の看護師も参加して、総勢10人でにぎやかに開催することができました。複数ある入口やレジ前での呼び込み、体脂肪測定や血圧測定、野菜の摂取量がわかるという平和堂のベジチェック担当者のお手伝いもしながら、組合員と職員が流れるように誘導(^_^)健康チェックが終わっても、看護師や健康づくり委員と話し込まれる方や、退職後健診受けてないわという方には「健診受けて！」と熱心におすすめ。栗東から買い物に来たという方もあって「こびらいさん知ってます」という方もあり、時間になっても人の列が切れず・・・。

医療生協を知らない方が多いところで「つながる」ことの意義、支部や職員関係なく、1つの医療生協として組合員がつながって交流しながら活動できることの素晴らしさも感じました。楽しかった！！
(生協事務局 池内智子)

支部の活動紹介

栗東(くりこま)支部

2つの新しい班を立ち上げました

「健康マージャン班」は草津北支部からの参加も得て、10月から月1回で続けています。1月は23日(月)を予定しています。

11月の「健康吹き矢班」には9名もの参加があり、盛り上がりました。腹式呼吸がうまくできないと、矢は勢いよく飛びません。

思うように吹けないこともあったけど、みなさんの感想はとにかく「楽しかった」でした。コロナで休止していた「すずめ班」のみなさんが、1月に健康吹き矢で班を再開されることになりました。

